



沖縄県の学芸員がカンボジア国立博物館で 「平和文化」創造のためのワークショップを開催

沖縄県立博物館・美術館は、平和祈念資料館と連携し、JICA草の根技術協力事業（地域提案型）で「沖縄・カンボジア『平和文化』創造の博物館づくり協力」（2012年7月～2015年3月）を実施しています。

この事業は、カンボジア国立博物館及びトゥール・スレン虐殺博物館の学芸員が博物館運営に係るノウハウや、平和文化を発信するためのスキル等を習得できるよう、3年間で延べ約12名の研修員を沖縄で受入れ、また現地では、沖縄県の専門職員がカンボジアの学芸員への指導や博物館運営についてのアドバイス等を行います。

2012年10月から1ヶ月間、沖縄の博物館・美術館、平和祈念資料館で4名の研修員が学芸員としてのスキルを磨き、研修の成果として「カンボジア王国の光と影」展を、沖縄県立博物館・美術館及び沖縄県平和祈念資料館で開催しました。この展示は、沖縄県内でも好評を博し、カンボジアの歴史や文化を沖縄県民へ広く広報する機会となりました。

今回の沖縄県学芸員の専門家派遣期間中には、昨年10月に行われた研修の成果を活かし、カンボジア芸術大学の学生と協働で「平和文化」を発信する為のワークショップを開催する予定です。

本ワークショップでは、「平和文化」の発信拠点となるための常設展示の工夫について、カンボジアの学芸員と沖縄県の学芸員がワークノート作りを通して共に考え、沖縄県平和祈念資料館が現在取り組んでいる「子や孫につながる平和のウイ事業（戦争体験証言収録）」の事例を共有します。

併せて、本ワークショップの結果や今後の予定等について、JICAタイ事務所にて邦人プレス向け説明会を行います。（詳細は以下3を参照下さい。）

1 専門家派遣期間：2013年2月10日～23日

2 「平和文化」創造のためのワークショップ概要

※日時については変更の可能性があります。

(1) 日時：2012年2月20日（水）10:00-12:00（カンボジア時間）

(2) 場所：カンボジア国立博物館1階

(3) 内容：①カンボジアの歴史文化の理解ためのワークノート作りワークショップ / カンボジア国立博物館、沖縄県立博物館・美術館、②沖縄県の取り組み 子や孫につながる「平和のウイ事業」/ 沖縄県平和祈念資料館

3 在バンコク邦人プレス向け説明会概要

(1) 日時：2012年2月22日（金）17:00-17:45（タイ時間）

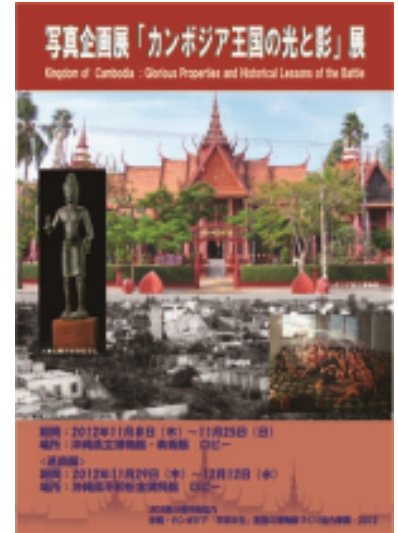
(2) 場所：JICAタイ事務所 会議室

(3) 内容：①プロジェクト概要及び今年度の成果の説明、②カンボジアで行ったワークショップ等の取組みの説明、③今後の予定等についての説明、質疑応答

(4) 申込方法：以下の照会先のいずれかの担当者までご連絡下さい。

【照会先】

- ・ JICA沖縄 担当：佐久間/電話+81 (98-876-6000) jicaoc-coordinator1@jica.go.jp
- ・ JICAカンボジア 担当：水沢/電話+855 (23-211673) mizusawaaya.cm@jica.go.jp
- ・ JICAタイ 担当：竹中・カンヤマース/電話+66 (2-261-5250) TakenakaMasanori.TI@jica.go.jp / Kanyamas.ti@jica.go.jp



研修員による写真企画展「カンボジア王国の光と影」のポスター



子や孫につながる平和のウイ事業ポスター



研修期間中に那覇市立上山中学校で出前授業を行う研修員